

世界はCO₂ゼロを目指す ～パリ協定の「気候正義」をどう理解すべきか～



(一財) 持続性推進機構 理事長

やす い いたる
安井 至 氏

東京大学大学院工学研究科博士課程修了、工学博士(1973年)、米国レンセラー工科大学博士研究員(1975～1977年)、東京大学工学部助手、講師を経て、東京大学生産技術研究所助教授、教授(1990年)、東京大学国際・産学共同研究センター教授、同センター長を経て、国連大学副学長(2003年～2007年)、同名誉副学長(2008年～)、科学技術振興機構研究開発戦略センター上席フェロー(2008年～2009年)。2009年4月より2015年3月まで製品評価技術基盤機構理事長。日本LCA学会副会長(2007年～)、総合資源エネルギー調査会 電力・ガス事業分科会原子力小委員会委員長、東京大学名誉教授。

2019年9月23日、ニューヨークの国連本部において「気候行動サミット」が開催された。このイベントの成果として、世界約70ヶ国が、2050年には、CO₂をゼロにするNet Zero Emission 2050を宣言した。このところ、日本に上陸する台風の勢力が高い海面温度のために凶悪レベルになっているように、世界各地で、気温上昇、森林火災など、過去に見たことのない気候現象が見られる状況になっている。しかし、パリ協定の基本原理である「気候正義」を理解する日本人はほぼゼロ、という問題がある。

そこで、地球環境問題に関して高い見識をお持ちの(一財) 持続性推進機構理事長の安井至氏に、持続的発展を目指す21世紀の時代を構築するためのライフサイクル的思考などについて、わかりやすくご講演いただきます。

**参加
無料**

**中部原子力懇談会
情勢講演会**

名古屋開催 全3回

**エネルギーの
明日を考える**

3

2020年

3 / 17 火

15:00～17:00

会場

名古屋商工会議所ビル2階ホール
(地下鉄伏見駅⑤出口、徒歩5分)

申込

・インターネット・FAX・ハガキ でお申し込みします。

※応募者多数の場合は、先着順とさせていただきます。 ※お電話でのお申し込みはご遠慮ください。

主催

中部原子力懇談会

〒460-0008 名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル6階
Tel: 052-223-6616 Fax: 052-231-7279 <http://www.chugenkou.org>

後援

経済産業省中部経済産業局、名古屋商工会議所、愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会